

折口信夫没後70年

シンポジウム 「折口学」を受け継ぐ夫 2023年 10月21日(土) 12:30~16:30 (12:00開場)

申込み不要

参加費
無料

会場：コスモアイル羽咋大ホール(石川県羽咋市鶴多町免田25)

開会式 12:30~ 市民憲章紹介・唱和・挨拶

イントロ
ダクション 13:00~ 「『折口学』を受け継ぐこと」
國學院大學名誉教授 小川 直之氏

講演 13:20~ 「万葉集と折口信夫」
國學院大學日本文学科特別専任教授 上野 誠氏

講演 14:00~ 「祭祀考古学と折口信夫」
國學院大學神道文化学部教授 笹生 衛氏

アトラクション 14:40~ 「國大音頭」國學院大學応援團

パネリスト
トーク 15:30~ 小川直之氏・上野 誠氏・笹生 衛氏



小川直之氏



上野 誠氏



笹生 衛氏



アトラクション：國學院大學応援團

民俗学者・国文学者・折口信夫博士（歌人：釈迢空）が、能登の民俗探訪のため、初めて羽咋に訪れたのが、昭和2年（1927年）6月26日です。その後も何度も羽咋を訪れ、創作や研究の足跡を残しています。羽咋には、折口信夫の養子となった國學院大の教え子・弟子である藤井春洋の生家（寺家町）があります。



シンポジウム「折口学」を受け継ぐ

2023年
10月21日（土）12：30～16：30（開場12：00）
会場：コスモアイル羽咋大ホール（石川県羽咋市鶴多町免田25）

「折口学」と呼ばれる折口信夫博士の多分野の功績について、各分野の有識者の視点からその魅力を語ってもらい、あらためて、折口信夫と春洋を知り、地域に根ざしたものとして、受け継ぐ意義を考えます。

イントロ
ダクション

13：00～「『折口学』を受け継ぐこと」國學院大學名誉教授 小川直之氏



國學院大學名誉教授・同大学院客員教授。
専門は、民俗学、日本や中国などの民俗研究を進めるとともに、國學院大學折口博士記念古代研究所で折口信夫についての調査研究を進める。
主な著書・編著書
『日本の歳時伝承』（角川ソフィア文庫）、編著『折口信夫・釈迢空—その人と学問—』
『折口信夫 死と再生、そして常世・他界』など

講演

13：20～「万葉集と折口信夫」國學院大學日本文学科特別専任教授 上野誠氏



國學院大學文学部日本文学科特別専任教授・奈良大学名誉教授。
専門は、日本文学（万葉学者）、民俗学。万葉文化論の立場から、歴史学・民俗学・考古学などの研究を応用した『万葉集』の新しい読み方を提案する。
主な著書
『万葉挽歌のころ—夢と死の古代学』（角川学芸出版）、『折口信夫的思考—越境する民俗学者—』（青土社、2018）、『万葉文化論』（ミネルヴァ書房、2018）など。

講演

14：00～「祭祀考古学と折口信夫」國學院大學神道文化学部教授 笹生衛氏



國學院大學神道文化学部教授。同大研究開発推進機構長。同大博物館長。
専門は、日本考古学、日本宗教史。祭祀考古学研究の第一人者。
主な著書
『日本古代の祭祀考古学』（吉川弘文館、2012）、『神仏と村景観の考古学』（弘文堂）、
『神と死者の考古学』（吉川弘文館、2016）など。

アトラクション

14：40～「國大音頭」國學院大學応援團

「國大音頭」は、折口信夫博士が作詞しています。
羽咋高校・金沢二水高校・大聖寺高校の校歌も作詞をしています。

パネリストトーク

15：30～「折口学を受け継ぐ」

コーディネーター：小川直之氏、パネリスト：上野誠氏・笹生衛氏

折口信夫の魅力と羽咋とのつながりについて語ります。

記念品プレゼント!!
オリジナルトートバック



891（ハクイ）枚の限定品

問い合わせ：羽咋市国民文化祭推進室（市生涯学習課） 0767-22-9331